

刀都関 新春伝統行事

関伝古式日本刀鍛錬打ち初め式 刀剣研磨外装技術仕事始め式

新年の1月2日、一年の無事と盛業を祈り、烏帽子や白装束に身を包んだ刀匠が鍛錬の奉納を行います。『打ち初め式』は昭和52年から実施しており、それ以前は各刀匠の鍛錬場で行われていたものが、現在は関伝日本刀鍛錬技術保存会の刀匠が関鍛冶伝承館鍛錬場に一堂に会し、行っています。刀匠はゆかりある春日神社でお祓いを受けた後、関鍛冶伝承館鍛錬場で火入れ式を行い、新年初となる鍛錬を公開します。

また、関鍛冶伝承館内の技能公開場では、関伝日本刀鍛錬技術保存会の技能師が一年の盛業と無事を願い、神事を執り行います。

とき 令和8年(2026年)1月2日(金)

【タイムスケジュール】

- | | |
|-------|------------------------------------|
| 9:30 | 修祓の儀(春日神社拝殿) |
| 10:00 | 刀剣研磨外装技術仕事始め式(関鍛冶伝承館技能公開場) |
| 10:10 | 古式日本刀鍛錬打ち初め式・鍛錬一般公開
(関鍛冶伝承館鍛錬場) |
| 11:00 | 終了 |



ところ 関鍛冶伝承館(関市南春日町9-1)

主催 関伝日本刀鍛錬技術保存会

定員 一般来場者 90名(※鍛錬一般公開のみ)

- 鍛錬一般公開については、当日午前9時から、関鍛冶伝承館前にて入場整理券の配布を行います。
- 当日の関鍛冶伝承館への入館および鍛錬場への入場は無料です。



～報道関係者の皆さまへのお願い～

- 鍛錬の実演は2回行いますが、そのうち1回目を報道機関の皆さまの撮影のためのものとします。
- 座席の都合上、事前の人数把握のため、取材にお越しいただける場合は12月25日(木)までに下記事務局までご連絡願います。

〈本リリースに関する照会先〉

関伝日本刀鍛錬技術保存会 事務局(関市協働推進部文化課内) 担当:田内

TEL:0575-24-6455 FAX:0575-24-6950